

計画を推進する区政経営

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|--------|-------------|-------------|
| 1 行政評価 | 1,552,000 円 | 1,513,921 円 |

1 施策の成果

「基本計画2025」のマネジメントツールとして、区が29年度に実施した行政活動(施策・事務事業)について評価し、今後の改善につなげた。

(1) 評価の実施

- ① 施策評価 68施策
68施策すべてについて評価を実施した。
- ② 事務事業評価 713事務事業(うち、評価453、モニタリング260)
施策を構成する事務事業について各所管(部長級及び課長級)で評価を実施した。
なお、法定事業や事務諸経費等については、実績やコスト等を記録するモニタリングを実施した。
- ③ 外部評価(施策) 15施策
評価に客観性と公正性を持たせるため、学識経験者(6名)と公募区民(3名)の計9名で構成される「板橋区行政評価委員会」による外部評価を行った。(行政評価委員会 5回開催)
基本政策Ⅰ-2、Ⅱ-2、Ⅲ-2から15施策を行政評価委員会で選択し、評価を実施した。

(2) 評価結果

| | | 施策評価 | 事務事業評価 | 外部評価 |
|------------|------------|------|--------|------|
| 評価 評語 | 停滞 | 1 | 11 | 0 |
| | 維持 | 55 | 324 | 10 |
| | 順調 | 11 | 112 | 5 |
| | 達成 | 1 | 6 | 0 |
| 改善の 方向性 | 事業の転換 | 1 | 11 | 0 |
| | 事業手法の見直し | 11 | 23 | 0 |
| | 工夫して継続 | 51 | 407 | 12 |
| | 目標値・指標の見直し | 5 | 9 | 3 |

※単年度の事務事業で「達成」と評価された3事務事業については、改善の方向性なし

(3) 報告書の作成

| | |
|----------------------------|------|
| 平成30年度板橋区行政評価 | 150部 |
| 平成30年度板橋区行政評価(施策・事務事業評価表集) | 18部 |

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|-----------|------------|---------------|---------------|
| 2 情報公開の推進 | | 158,528,000 円 | 155,902,819 円 |
| 内訳 | 「広報いたばし」発行 | 87,340,000 | 85,037,883 |
| | 総合行政情報誌発行 | 22,389,000 | 22,381,691 |
| | 映像広報 | 8,291,000 | 8,289,133 |
| | ホームページ運営 | 4,386,000 | 4,378,154 |
| | シティプロモーション | 25,089,000 | 24,892,971 |
| | 区政資料室運営 | 1,097,000 | 1,013,396 |
| | 公文書館運営 | 9,936,000 | 9,909,591 |

1 施策の成果

(1) 「広報いたばし」発行

年間で総合情報版を37回、区の魅力を様々な切り口で伝える魅力特集版を8回、合計45回発行した。

(2) 総合行政情報誌発行

区のサービスや窓口など、区政に関する情報及び防災情報を掲載した「いたばし暮らしガイド2019-2020」を発行、全戸配布した。

(3) 映像広報

区に対する区民の愛着や誇りを高めていくため、区の魅力紹介映像(「魅力発信!いたばしナビ」)の制作を年12本(1本15分程度)行った。

(4) ホームページ運営

区公式ホームページにおけるシステム(CMS)の運用・保守を行った。

(5) シティプロモーション

① プロモーションスペース運営

本庁舎1階にあるギャラリーモールと区民イベントスペースで7回、赤塚庁舎ギャラリーにおいて1回、区内商業施設において2回、シティプロモーション戦略に基づいたパネル展を開催した。

② 専門家によるデザイン相談・支援

各課で作成する計画書、冊子、ポスター、チラシ等の広報媒体のデザインに関する相談・支援を、26課61件実施した。

③ 板橋区版自治体CIマニュアルの運用

板橋区が発信する各種シンボルやロゴ等(基本エレメント)の使用方法を定めた「CIマニュアル」の効果的な運用を図ることで、区民への情報発信力の強化と統一化に努めた。

基本エレメント申請件数:111件

④ ご当地ナンバー板橋の導入

地域振興や観光振興の活性化などを目的に、「地方版図柄入りナンバープレート」の令和2年度導入に向けた準備を進めている。平成30年度は、9月に実施した区民投票結果を踏まえ、図柄のデザインを決定した。

(6) 区政資料室運営

区政の透明性の確保や区民に対する説明責任を果たすため、現用の公文書等の情報公開・情報提供及び区刊行物の頒布を行った。

(7) 公文書館運営

区が保有する保存年限が経過した公文書等のうち、歴史資料として重要なものを保存し、調査研究用に利用・提供等を行えるように収集・整理を行った。

① 登録資料

| | | | |
|------|--------|------|---------|
| 移管文書 | 1,083件 | 写真資料 | 10,902件 |
| 刊行物等 | 3,608件 | その他 | 57件 |

② 公文書館体験ツアー・講演会の開催

| 開催日 | テーマ・内容 | 参加人数 |
|------------|-------------------|------|
| 7月28日(土) | いたばしの”歩き方”を学ぼう! | 65人 |
| 9月29日(土)午前 | 江戸の岡場所 | 48人 |
| 9月29日(土)午後 | 江戸の遊郭 吉原のしくみ | 45人 |
| 10月6日(土)午前 | 江戸城中の女性社会-大奥と和宮- | 39人 |
| 10月6日(土)午後 | 写真でたどる江戸の街並みと生活空間 | 45人 |

2 施策の現況

(1) 「広報いたばし」発行回数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|----|-------------|-------------|-------------|
| 回数 | 47回 | 47回 | 45回 |
| 内訳 | 4頁21回、8頁26回 | 4頁23回、8頁24回 | 4頁24回、8頁21回 |

(2) 「わたしの便利帳」・総合行政情報誌「いたばし暮らしガイド」発行部数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-------------------------|-----------|-----------|-----------|
| わたしの便利帳 | 359,000 部 | 340,000 部 | - 部 |
| 総合行政情報誌 「いたばし暮らしガイド」 | - 部 | - 部 | 360,000 部 |

(3) 「プロモーションスペース」展示回数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-------------|------|------|------|
| 本 庁 舎 | 7 回 | 8 回 | 7 回 |
| 赤 塚 庁 舎 | - 回 | 3 回 | 1 回 |
| 区 内 商 業 施 設 | - 回 | - 回 | 2 回 |

(4) 「専門家によるデザイン相談・支援」実施件数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 件 数 | 33課59件 | 33課80件 | 26課61件 |

(5) 「基本エレメント」申請件数

| | 29年度 | 30年度 |
|-----|-------|-------|
| 件 数 | 116 件 | 111 件 |

(6) 区政資料室取扱件数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-------------------|---------|---------|---------|
| 情 報 公 開 請 求 | 2,020 件 | 1,802 件 | 1,729 件 |
| 自 己 情 報 開 示 等 請 求 | 254 件 | 360 件 | 325 件 |
| 有 償 刊 行 物 頒 布 | 757 件 | 895 件 | 1,053 件 |

(7) 公文書館登録資料件数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----------------|---------|----------|----------|
| 公 文 書 館 登 録 資 料 | 8,815 件 | 11,726 件 | 15,650 件 |

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|--|--------------------|-----------------|-----------------|
| 3 総合行政情報システムの構築 | | 1,794,716,000 円 | 1,761,891,454 円 |
| 内 訳 | 住民基本台帳ネットワークシステム運営 | 13,896,000 | 13,894,740 |
| | 全庁LAN運営 | 397,483,000 | 395,565,744 |
| | 総合行政ネットワーク運営 | 19,939,000 | 19,937,532 |
| | 戸籍情報システム運営 | 50,967,000 | 50,958,180 |
| | 電子調達システム運営 | 2,688,000 | 2,687,904 |
| | 滞納システム運営 | 1,017,000 | 1,004,940 |
| | 基幹系システム運営 | 937,592,000 | 911,118,392 |
| | コンビニ交付システム運営 | 29,123,000 | 29,122,416 |
| | 個人番号カード交付システム運営 | 8,004,000 | 8,003,428 |
| | マイナンバー制度関連システム運営 | 107,964,000 | 103,622,288 |
| | 福祉総合システム運営 | 85,016,000 | 85,015,602 |
| | 地理情報システム運営 | 19,482,000 | 19,480,716 |
| | 施設利用管理システム運営 | 56,970,000 | 56,956,463 |
| 財務情報システム運営 | 64,575,000 | 64,523,109 | |

1 施策の成果

(1) 住民基本台帳ネットワークシステム運営

平成15年度に住民基本台帳ネットワークシステムが二次稼働し、住民基本台帳カード(新規発行は終了)の転入転出手続きの特例、住民票の広域交付等の業務を実施した。

(2) 全庁LAN運営

平成15年度に構築した全庁LANは本庁舎及び出先施設間を光回線等で結ぶ庁内ネットワークであり、平成27年度に全庁LAN用の各種サーバをデータセンターに移設した。

財務情報、庶務事務、施設利用等の各種システムを結ぶとともに、インターネットにも接続し、内部情報系共通基盤として活用した。また、平成29年度に全庁LANネットワークのインターネット領域と内部ネットワーク領域を分離した(強靱化)。

(3) 総合行政ネットワーク運営

平成15年度から国と地方公共団体を結ぶ広域的なネットワークで、相互の情報共有・通信基盤として活用している。区においては、電子申請・電子調達・公的個人認証など、新たな住民サービスに活用した。

(4) 戸籍情報システム運営

戸籍業務の効率化・正確化のために平成16年度に導入した、戸籍情報システムを活用し業務を行った。

平成25年度からは、広範な災害時に戸籍の原本副本が滅失することを防ぐことを目的に戸籍副本データ管理システムを運用している。

(5) 電子調達システム運営

平成17年度から東京電子自治体共同運営協議会で共同開発したシステム(共同運営システム)の電子調達システムを本格稼働させ、事業者の入札参加資格審査申請情報及び開札結果情報を、電子調達システム連携サーバーにより区財務システム契約サブシステムに反映させた。これに伴い、工事案件については平成19年4月から、物品案件については平成24年10月から全面電子入札化を図っている。また、電子調達システム連携サーバー機器の老朽化及び保守停止期限の到来により、平成28年度に同機器の更新及び再構築を行った。さらに、平成29年度には新財務会計システムを稼働させたことに伴い、電子調達システムの情報を反映させて運用した。

| | 平成29年4月1日現在 | 平成30年4月1日現在 | 平成31年4月1日現在 |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 工事系事業者の登録数 | 5,093 | 5,228 | 5,320 |
| 物品系事業者の登録数 | 7,961 | 8,071 | 8,158 |

(6) 滞納システム運営

滞納整理に関する納税交渉経過や処分内容情報等、納税者に関する情報の一元的な管理を徹底し、柔軟かつ、きめ細かい納税指導を実施した。

(7) 基幹系システム運営

税・医療システムは、平成27年1月に本稼働し、安定的な運用の確立に向けた対応や各種制度改正への対応を実施した。

平成28年度に、システム基盤・住民記録システムをデータセンターへ移設するとともに、福祉総合システムとの統合及び各システムのクラウド化、基幹系端末の仮想化を実施し、平成29年1月より本稼働を開始した。平成30年度は元号改正を含む各種制度改正への対応を実施した。

(8) コンビニ交付システム運営

コンビニ交付システム構築については、総合・運用テスト及びシステム切替リハーサルを経て、平成28年1月に本稼働した。

平成29年9月末の証明書自動交付システムの稼働終了に伴い、税証明書交付に必要となるデータについて、証明書自動交付システムを経由する方法から、税・医療システムより直接データを受領する方式に変更する改修を実施した。平成30年度は元号改正や税法改正への対応を実施した。

(9) 個人番号カード交付システム運営(交付窓口整備)

個人番号カード交付窓口整備については、交付窓口で使用する端末等機器の調達・構築及びネットワーク環境整備を実施した。

(10) マイナンバー制度関連システム運営

平成28年1月の制度開始に伴い、関連システムの改修を行い、運用を開始した。平成29年11月に本格稼働した行政機関間での情報連携については、国の法改正に伴う連携データの見直し等、必要なシステム改修を行い、対応している。マイナポータルを活用した電子申請については、子育てに関する行政手続き(10手続き)を開始した。

また、希望する者に係るマイナンバーカード等(マイナンバーカード・住民票)への旧姓併記の制度開始に向けたシステム改修を行った。

(11) 福祉総合システム運営

福祉総合システム(生活保護・児童福祉・障がい者福祉・高齢者福祉・総合相談)は平成23年1月に本稼働を開始した。平成30年度は元号改正対応を実施した。

(12) 地理情報システム運営

平成20年3月、区民向け地図情報システム(どこなびいたばし)のサービスを開始した。

平成25年4月、統合型地理情報システム(統合型GIS)の運用を開始した。

統合型地理情報システム(統合型GIS)のサブシステムを四課で構築し、運用を開始した。

平成26年11月市街地整備課、平成27年3月建築指導課、生涯学習課、平成28年4月戸籍住民課。

平成29年7月より板橋区統合アプリ「ITA-Port」の運用を開始した。

(13) 施設利用管理システム運営

区の体育施設や集会施設の受付や利用状況などを集中管理するシステムであり、平成3年度より導入されている。インターネットを利用しての予約受付は平成10年度から導入。令和元年5月の新システムリリースに向けて、構築作業を実施した。

(14) 財務情報システム運営

予算編成、支出、歳入、物品管理などを行うシステム。平成13年に財政サブシステムを稼働。新公会計制度に対応するため、平成28年度から2か年で再構築を実施。平成30年1月に本稼働。現在、財政・契約・検査・金銭会計・物品管理・行政評価・資産管理・公会計のサブシステムを運用している。

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 4 板橋区土地開発公社の運営 | 1,786,378,000 円 | 1,786,296,479 円 |

1 施策の成果

区の事業推進に必要な公共用地等を取得するため、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、土地開発公社が協調融資銀行団から借り入れた資金に対する元利償還金の貸付を行った。

(1) 取得

| 事業名 | 面積 | 取得数 |
|----------|-----------------------|-----|
| 都市環境整備事業 | 114.77 m ² | 4件 |

(2) 処分

| 事業名 | 面積 | 処分数 |
|----------|-------------------------|-----|
| 都市環境整備事業 | 1,911.74 m ² | 3件 |

2 施策の現況

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|------|-----------------------|--------------------------|-------------------------|
| 取得面積 | 252.24 m ² | 11,906.77 m ² | 114.77 m ² |
| 取得数 | 6 件 | 9 件 | 4 件 |
| 処分面積 | 9.89 m ² | 2,455.69 m ² | 1,911.74 m ² |
| 処分数 | 1 件 | 4 件 | 3 件 |

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|-----------|--------------|--------------|
| 5 職員育成の充実 | 20,017,000 円 | 18,090,993 円 |

1 施策の成果

(1) MOTENASHIプロジェクト

3年目となる平成30年度は、以下の5つの事業を実施。そのうち、平成29年度に東京家政大学と連携して実施した「共創マイスター養成講座」では、新たに淑徳大学を加え、「誰もが住みやすい板橋区」をテーマに区職員と大学生、留学生が多様な視点から板橋の魅力を探求した。

① MOTENASHI研修 I・II

I 平成30年4月(1日×4回)実施。新規採用職員145名受講。

II 平成30年7月～平成30年9月(半日×4回)実施。係長職(主査除く)146名受講。

② 東京家政大学・淑徳大学連携事業「共創マイスター養成講座」

平成30年9月～平成31年2月(10日間)実施。職員9名・大学生21名(うち留学生2名)受講。

③ クリエイティブ発想力向上研修

平成30年9月～10月(2日×3回)実施。主任職昇任者94名受講。

④ 大東文化大学連携講座「板橋の魅力を伝える もてなし英語(中級)」

平成31年1月～3月(8日間×2講座)実施。職員11名・区民27名修了。

⑤ 情報発信力向上研修

平成31年2月(半日×2回)実施。職員22名・区民3名受講。

(2) 若手管理職支援プロジェクト <対象:昇任1年目の管理職4名、管理職候補者11名>

社会環境の変化に対応し、持続的な区政の発展を支える高い能力を有する管理職を育成するため、若手管理職に総合的な能力強化を目的としたプログラムを以下のステップにより実施した。

① STEP1 プロジェクトの概要説明(3時間)

② STEP2 行動目標の設定

能力分析・行動プランの作成・面談(受講者1名につき30分程度)による課題等の把握

③ STEP3 集合研修

ビジョン構築力向上の研修 全6回(各回2時間半)、コミュニケーション力向上の研修 全6回(各回2時間半)、管理職の意識共有のためのグループトーク 全3回(各回2時間半)

④ STEP4 個別カウンセリング

希望者に対する個別アドバイス(12名実施)

⑤ STEP5 効果測定

プログラム終了時に、再度能力分析を実施し、行動プランの進捗状況とともに効果を確認した。

⑥ フォローアップ 前年度受講者(18名)へのフォローアップ講座

前年度の復習、行政事例に関する意見交換等の研修 全3回(各回2～2時間半)

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|---------------------|-------------|-----------|
| 6 情報公開・個人情報保護審議会等運営 | 1,082,000 円 | 975,888 円 |

1 施策の成果

(1) 情報公開及び個人情報保護審議会

情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく制度の実施状況の報告、諮問事項について審議を行った。

(2) 情報公開及び個人情報保護審査会

情報の公開請求・自己情報等の開示請求の決定に対しての審査請求に係る諮問事項について審査を行った。

(3) 個人情報保護に関する外部評価委員会

区が保有する個人情報の管理利用体制について、さらなる徹底を図るため、第三者の視点から評価を行い、その調査結果について区長に報告を行った。

2 施策の現況

情報公開・個人情報保護審議会等開催回数

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-------------------|------|------|------|
| 情報公開及び個人情報保護審議会 | 3 回 | 3 回 | 3 回 |
| 情報公開及び個人情報保護審査会 | 3 回 | 2 回 | 3 回 |
| 個人情報保護に関する外部評価委員会 | 3 回 | 3 回 | 3 回 |

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|--------|-----------------------|-------------|-------------|
| 7 | 男女参画推進啓発・普及 | 3,751,000 円 | 3,703,658 円 |
| 内 訳 | 男女平等参画推進事業 | 3,334,000 | 3,286,921 |
| | いたばし good balance 会社賞 | 358,000 | 357,737 |
| | D V 防止 啓発 | 59,000 | 59,000 |

1 施策の成果

(1) 第19回いたばし男女平等フォーラム

家庭・地域・職場など身近なところから男女平等参画社会実現に向けての課題・解決策を探り、男女がいきいきと暮らせるまちをめざし、公募区民による運営メンバーと協働で企画・運営を行い講演会を開催した。

| 内 容 |
|--|
| 開催日:11月17日(土) 場所:志村コミュニティホール 基調講演「お金さえあればいい?～だれもが幸せになる経済の話～」 講師:浜矩子 |

(2) 男女平等参画情報誌

男女平等参画に関する情報の提供と意識の啓発及び行政への区民参画を推進するため、区民編集委員と区が協働して企画・編集を行い情報誌を発行した。

内容:第24号「自分らしく、自分の愛し方」 10月発行

(3) いたばし(あい)カレッジ

男女平等参画のための意識の向上と実践的行動を培う人材育成を図るため、身近な女性問題や社会問題等についての講座を開催。東京家政大学女性未来研究所および北区と共催で、講座名「子育てのママの未来計画」として実施した。

| 内 容 | |
|----------|--|
| 自分さがしコース | 【前期】5月25日(金)、6月8日(金) 【後期】9月14日(金)、9月28日(金) |
| 自己実現コース | 【前期】6月16日(土)、6月30日(土) 【後期】10月5日(金)、10月19日(金) |

(4) 各種セミナー

男女平等参画の推進に関する認識・解決能力を高め、男女平等参画意識の定着を図るため、様々な角度から各種セミナーを実施した。

(5) 区民協働企画講座

男女平等参画に関する事柄について学習や実践活動を行う団体等と区が協働して、3講座を開催した。

| 内 容 | |
|----------|------------------------------------|
| 1月20日(日) | 講座名 「江戸から平成へ～日本の歴史をジェンダーの視点から見ると～」 |
| 2月16日(土) | 講座名 「モノと時間と心の整理」 |
| 3月24日(日) | 講座名 「サザエさん一家から見えてくるもの」 |

(6) いたばし good balance 会社賞

仕事と生活の両立支援や、男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組む中小企業等を、ワーク・ライフ・バランス推進企業として表彰した。

(7) DV防止啓発

区内大学の大学祭や各種講座及びセミナー等において、パープルリボンやリーフレット等を配布し、DV防止の啓発を行った。

2 施策の現況

| | | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----------------------|--------------------|------------|------------|------------|
| いたばし男女平等フォーラム | | 220人 | 54人 | 261人 |
| 男女平等参画情報誌 | | 5,000部 | 5,000部 | 5,000部 |
| いたばしI(あい)カレッジ受講生 | | 延389人 | 延307人 | 延84人 |
| 各種 セミナー | 男女共同参画週間行事 公開講座 | 28人 (1回) | 20人 (1回) | 25人 (1回) |
| | 男女平等参画セミナー | 201人 (2回) | 22人 (2回) | 40人 (2回) |
| | 男女共同参画関連講座 | - | - | 113人 (5回) |
| | 就労関連講座 | 延151人 (8回) | 延109人 (6回) | 延136人 (7回) |
| 区民協働企画講座 | | 243人 (3回) | 194人 (3回) | 353人 (3回) |
| いたばし good balance 会社賞 | | 2社 | 2社 | 7社 |
| 大学祭におけるDV防止啓発 | | 4校 | 5校 | 5校 |

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|-------------|--------------|--------------|
| 8 男女社会参画の推進 | 19,542,000 円 | 19,382,751 円 |

1 施策の成果

| 事業名 | 内 容 |
|-----------------------|---|
| 男女平等推進センター「スクエア・I」の運営 | (1) 所在地 区立グリーンホール7階及び板橋区保健所5階 (2) 施設 ① 区立グリーンホール7階(平成28年6月移転) 情報資料コーナー・団体交流室 ② 板橋区保健所5階 相談室 (3) 事業内容 ① 情報資料コーナー・団体交流室 ② 相談業務(総合相談・女性のための働き方サポートとフェミニスト相談・DV相談) |
| 行動計画の推進 | 「男女平等参画社会実現のための板橋区行動計画いたばしアクティブプラン2020」に基づき、男女平等参画施策を総合的かつ計画的に推進した。 |

2 施策の現況

| | | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|---|------------------------|---------|--------|--------|
| 男女平等参画審議会 | | 0回(※1) | - | - |
| 男女平等参画苦情処理委員会 | | 0回 | 1回 | 0回 |
| 男 女 平 等 利 用 推 進 数 | 情報資料コーナー | 2,094人 | 2,413人 | 2,054人 |
| | 団体交流室 | 1,325人 | 1,690人 | 1,722人 |
| | 会議室 | 24件(※2) | - | - |
| | 総合相談 | 1,279件 | 1,232件 | 1,483件 |
| | 女性のための働き方サポートとフェミニスト相談 | 85件 | 51件 | 40件 |
| | D V 相談 | 99件 | 112件 | 113件 |

※1 委員の任期が満了となる4月20日までの件数。4月21日より休会。

※2 会議室は、平成28年6月19日をもって廃止としたため、4月1日～6月18日の件数。

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|---------------|---------------------|--------------|--------------|
| 9 庁 舎 維 持 管 理 | | 54,667,000 円 | 54,666,360 円 |
| 内 | 本庁舎北館9階IT管理室空調機更新工事 | 28,620,000 円 | 28,620,000 円 |
| 訳 | 北館受変電設備内部機器交換委託 | 26,047,000 円 | 26,046,360 円 |

1 施策の成果

本庁舎北館において改修工事が必要な設備や更新が必要な機器について対応した。

(1) 北館9階IT管理室空調機更新工事

機器の老朽化への対応及び高効率機器の採用による省エネルギー化を図るため、空調機の更新工事を実施した。

(2) 北館受変電設備内部機器交換委託

機器の老朽化に伴う故障の発生可能性が高く、故障した場合は北館の停電等、影響が広範囲に及ぶ。予防保全の観点から、北館受変電設備内部機器の交換を実施した。

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|----------------|---------------|--------------|--------------|
| 10 コミュニティ活動の支援 | | 58,554,000 円 | 57,361,268 円 |
| 内 訳 | 町の功労者表彰 | 835,000 | 813,423 |
| | 成人の日のつどい | 10,092,000 | 10,057,673 |
| | コミュニティ活性化事業支援 | 23,391,000 | 23,066,592 |
| | 区設掲示板改修 | 24,236,000 | 23,423,580 |

1 施策の成果

(1) 町の功労者表彰

地域において永年にわたり指導的役割を果たした方及び区民生活の向上に尽力をいただいた方に対し、感謝状を贈呈した。

被贈呈団体数 2団体
被贈呈者数 277人

(2) 成人の日のつどい

板橋区と町会連合会各支部及び青少年健全育成各地区委員会の共催で、新成人を対象に地区単位で学校等の施設を利用して、式典、パーティー、アトラクションを中心に実施した。

| | |
|---------|--------------------------|
| 期 日 | 平成31年1月14日(祝) |
| 対 象 者 | 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ |
| 対 象 人 員 | 5,553人 (男2,809人・女2,744人) |
| 参 加 者 | 2,723人 (男1,426人・女1,297人) |
| 参 加 率 | 49.0% |

(3) コミュニティ活性化事業支援

- ① コミュニティ活動の動機づけを深めるため、区内2地区(桜川・成増)にて、他自治体住民との地域交流事業や成増童謡まつりを実施した。
- ② 地域住民の連帯意識の醸成と地域文化の振興を図るため、桜まつり等の地域行事を自主的に実施する団体に対し支援した。
実施地区 19地区 参加者 225,000人
- ③ 区民の体力向上と地域住民相互の親睦・連帯感の高揚を図るため、運動会等のコミュニティ活性化事業を自主的に実施する団体に対し支援した。
実施地区 16地区 参加者 21,203人
- ④ 地域センター利用者と地域住民との交流及び親睦を目的とした地域センターまつりを自主的に実施する団体に対し支援した。
実施地区 6地区 参加者 6,474人

(4) 区設掲示板改修

区政情報の伝達媒体として区設掲示板を設置しているが、板面の耐久性や安全性を考慮し、アクリル引戸及びマグネット対応の板面へと改修工事を実施した。(平成30年度及び令和元年度(平成31年度)の2か年計画)

2 施策の現況

(1) 町の功労者表彰

| 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|----------|----------|----------|
| 1団体、275人 | 4団体、253人 | 2団体、277人 |

(2) 成人の日のつどい

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 参加者 | 2,694人 | 2,596人 | 2,723人 |
| 参加率 | 50.3% | 48.7% | 49.0% |

(3) コミュニティ活性化事業支援

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----------|------------------|------------------|------------------|
| 地区まつり | 15地区 142,900人 | 17地区 159,500人 | 19地区 225,000人 |
| 地区運動会等 | 9地区 11,496人 | 15地区 20,946人 | 16地区 21,203人 |
| 地域センターまつり | 6地区 6,225人 | 6地区 6,997人 | 6地区 6,474人 |

(4) 区設掲示板改修工事

| | 30年度 |
|--------|--------|
| 区設掲示板数 | 1,662基 |
| 改修掲示板数 | 304基 |

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|-----------|-----------|-----------|
| 11 地域会議運営 | 511,000 円 | 506,480 円 |

1 施策の成果

(1) 地域会議

「自分たちのまちは自分たちでつくる」という気概にあふれたまち「いたばし」を実現するため、地域住民や様々な活動団体が主体となり、地域課題の解決に向けて連携・協力するネットワーク組織「地域会議」の設立を推進している。また、設立後の「地域会議」が行う活動や事業に対して支援した。

(2) 地域情報連絡会

地域会議を設立するための準備会として、平成22年度より各地域センターを単位として開催した。

2 施策の現況

(1) 地域会議の設立地区（平成30年度末時点での活動地区数:3地区）

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-------|------|------|------|
| 設立地区数 | 0地区 | 0地区 | 0地区 |

※平成25年度に2地区(清水・徳丸)、平成26年度に1地区(仲町)設立

(2) 地域情報連絡会の開催状況

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--------|------|------|------|
| 開催地区数 | 2地区 | 2地区 | 1地区 |
| 延べ開催回数 | 5回 | 3回 | 2回 |

(総務費)

| 事業名 | | 予算規模 | 決算規模 |
|----------------------|----------------|--------------|--------------|
| 12 ボランティア・NPOとの協働の推進 | | 27,502,000 円 | 27,298,592 円 |
| 内 | ボランティア・NPO活動推進 | 22,854,000 | 22,771,280 |
| 訳 | コミュニティ組織推進 | 4,648,000 | 4,527,312 |

1 施策の成果

(1) ボランティア・NPO活動推進

| | | | | |
|--------------------------|---|------------|-----------|-------|
| 板橋区と社会貢献活動団体等との協働事業調査 | 板橋区と社会貢献活動団体(NPO法人・非営利活動を行う任意団体)との協働状況について調査を実施した。 | | | |
| | (1) 協働事業数及び団体数 ※()内はうちNPO法人 | | | |
| | 協働事業数 | 167 | (59) | |
| | 協働団体数 | 621 | (46) | |
| | 延べ協働団体数 | 822 | (93) | |
| | (2) 協働形態内訳 ※1事業で複数の協働形態をとる場合あり | | | |
| | 共 催 | 23 事業 | 委 託 | 44 事業 |
| | 実行委員会・協議会 | 13 | 情報提供・交換 | 1 |
| | 事業協力 | 78 | その他(補助金等) | 16 |
| 「いたばし総合ボランティアセンター」運営への参画 | 区民、NPO法人、板橋区社会福祉協議会、板橋区の4者協働で設置した中間支援組織「いたばし総合ボランティアセンター」の運営への参画(平成18年4月開設) | | | |
| | (1) 役員会及び運営委員会への参画 | | | |
| | (2) ボランティア・NPO活動活性化事業の委託 | | | |
| ボランティア・NPO活動公募事業補助金 | ボランティアやNPO法人が区内又は区民を対象に実施する、ボランティア・NPO活動の参加を啓発する事業等に対し、いたばしボランティア基金を活用し、経費の一部を補助した。 | | | |
| | 支援事業数 | 8 事業 | (申請 8 事業) | |
| | 事業報告会 | 平成31年3月23日 | 実施 | |

(2) コミュニティ組織推進

コミュニティ活動を総合的に推進していくため、町会連合会が自主的に実施する研修会や町会・自治会のホームページ作成に対して助成を行った。

2 施策の現況

(1) ボランティア・NPO活動推進

板橋区と社会貢献活動団体等との協働事業数及び団体数 ※()内はうちNPO法人

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|---------|------------|------------|------------|
| 協働事業数 | 181 (59) | 189 (62) | 167 (59) |
| 協働団体数 | 723 (41) | 699 (46) | 621 (46) |
| 延べ協働団体数 | 940 (93) | 897 (96) | 822 (93) |

(2) コミュニティ組織推進の状況

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|----------|-----------|------|------|
| 研修・講演会等 | 町連本部及び5支部 | 町連本部 | 町連本部 |
| ホームページ助成 | 0 | 1町会 | 1町会 |
| 町会会館建設補助 | 0 | 0 | 1 |

(総務費)

| 事業名 | 予算規模 | 決算規模 |
|--------------|---------------|---------------|
| 15 個人番号カード発行 | 205,326,000 円 | 197,615,624 円 |

1 施策の成果

(1) 個人番号カード(マイナンバーカード)の制度周知

平成27年10月よりマイナンバー制度が開始され、マイナンバーカードの利便性や身分証明書としての応用性を広めるために区民への周知等を行った。

(2) コンビニ交付及びマイナンバーカード申請勧奨

平成29年9月30日の自動交付機終了後、マイナンバーカードによるコンビニエンスストアにおける証明書自動交付サービス(コンビニ交付)への移行を推進するため、広報いたばし・ホームページをはじめ、リーフレットの配布、いたばし区民祭りでの展示などを通して、区民への周知を行った。

平成31年3月より、本庁舎1階にマイナンバーカード申請機能付き自動証明写真機を設置し、申請勧奨を行った。

2 施策の現況

(1) 個人番号カードの申請・交付

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 個人番号カード申請件数 | 27,497件 | 28,172件 | 18,896件 |
| 個人番号カード交付件数 | 49,770件 | 28,627件 | 18,487件 |
| 個人番号カード累計交付率 | 10.2 % | 15.2 % | 18.5 % |

(2) コンビニ交付及びマイナンバーカード申請勧奨リーフレット

| | 配布時期 | 配布数 | 配布場所 |
|----------|---------|---------|-----------------------------|
| 勧奨リーフレット | 平成31年2月 | 30,000枚 | 町会回覧板用、区民事務所、地域センター、低層階窓口ほか |